

みらいトピックス



地域の活動が、SDGsにつながっています。

主力品種「ふじ」収穫開始



主力りんご「ふじ」の収穫が10月下旬に始まりました。ふじの収穫は11月下旬まで続き、「サンふじ」は約148万4500箱（1箱20^{kg}）、「有袋ふじ」は約16万2100箱の入庫を見込んでいます。

10月31日、サンふじを40^{ha}栽培している黒石地区山形支店管内の加藤裕久さんの園地では、収穫作業を行っていました。

加藤さんは「順調に生育したこともあり食味がよく、十分な味に仕上がっている。収穫遅れがないよう作業を進め、おいしいりんごを消費者に届けたい」と話しました。

J Aでは、収穫が遅れるとツル割れなどの被害果が増える恐れがあるので、適期収穫を行い、選果作業は病害虫の被害果に注意するよう呼び掛けました。

10月21日には、各地区で晩生種りんごの山選果基準会を開き、生産者が出荷規格などを確認しました。



「サンふじ」を収穫する加藤さん



選果基準を確認する生産者